

「第二回 本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究（案）」に対する意見
公募要領

令和7年5月20日

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会
学術委員長 澤端 章好
研究事務局 井貝 仁
東 陽子

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会
学会員各位

拝啓

時節、皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会では、気胸診療に関するガイドライン策定や臨床研究の推進に資するデータベースの構築が必要であると認識し、学術委員会を中心に、2019年4月1日から2020年3月31日までの期間に入院症例を対象とした原発性自然気胸および続発性自然気胸の実態調査を実施し、その結果を **Respiratory Investigation** に報告いたしました1)。

このたび、上記の調査期間からすでに5年以上が経過していることを踏まえ、本邦における気胸診療の最新動向を把握することを目的に、「第二回 本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究（案）」を企画いたしました。これに伴い、5月1日よりパブリックコメントの募集を開始しております。

つきましては、広く学会員の皆様からご意見を賜りたく、以下の要領にてご意見を募集いたします。忌憚のないご意見をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

意見公募の対象

「第二回 本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究（案）」

資料入手方法

今回のメールに資料を添付しています。

意見募集期間（意見募集開始日及び終了日）

令和7年5月20日（火）～令和7年6月3日（火）

意見提出方法

今回のメールに添付しております「意見提出フォーム」にご意見等を入力し、日本気胸・嚢胞性肺疾患学会事務局 (kikyo-jimukyoku@ml.toho-u.jp)にメールにてご提出ください。

* 電話での意見提出はお受けしかねますので、あらかじめ御了承ください。

その他

皆様からいただいた御意見につきましては、最終的な決定における参考とさせていただきます。なお、いただいた御意見についての個別の回答はいたしかねますので、あらかじめ、その旨を御了承下さい。

御提出いただきました御意見については、氏名、住所、電話番号、FAX番号及びメールアドレスを除き、すべて公開される可能性があることを、あらかじめ御承知おき下さい。ただし、御意見中に、個人に関する情報であって特定の個人を識別しうる記述がある場合及び個人・法人等の財産権等を害するおそれがあると判断される場合には、公表の際に当該箇所を伏せさせていただきます。

尚、ご不明な点があれば下記までお問合せ下さい

連絡先窓口（本研究事務局）

前橋赤十字病院呼吸器外科

担当：井貝 仁

Email: hitoshiigai@gmail.com

参考文献

- 1) Igai H, Sawabata N, Obuchi T, Matsutani N, Tsuboshima K, Okamoto S, Hayashi A. Current situation of management of spontaneous pneumothorax in Japan: A cross-sectional cohort study. *Respir Investig.* 2024;62:328-333.

以上になります。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具